

One for All All for One



七次台中学校学校便り
第1号
2021.4.7

一人はみんなのために、みんなは一つのために

令和3年度が始まります



校長 小野 義勝

1年生180名、2年生170名、3年生159名、全校生徒509名、職員数40名で、令和3年度の七次台中学校が始まりました。この4月に新しく校長に着任しました、小野義勝と申します。以前、七次台中学校に勤務していました。20年ぶりに戻って参りました。よろしく、お願いいたします。

感染症と闘う世界の情勢は、依然として先行きが不透明です。その中でも少しずつ「新しい生活習慣」が見えつつもあります。今年度は、全生徒に一台ずつ支給されたタブレット端末を使っての授業が本格化します。リモートを含めた教育活動の場面が増えます。しかし、一方で学校は集団生活の場でもあります。その時点で取り得る最善の感染症予防策を講じながら、生徒同士の協働の機会も大切にしていきたいと考えております。保護者の方々、地域の皆様には、今年度も変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げます。

年度の初めにあたり、本年度の学校経営方針をお知らせいたします。この方針の下、509名の生徒の成長を願い、全職員で日々の教育活動に努めて参ります。

1 学校教育目標

「夢を持ち、心豊かにたくましく生きる生徒の育成」

2 学校経営方針

(1) めざす学校像

チーム七中「One for All All for One」

一人はみんなのために、みんなは一つのために

(2) めざす生徒像

自学…目標をもち、進んで学び考える生徒

友愛…思いやりをもち、感動を大切に作る生徒

克己…心身ともにたくましい生徒

(3) めざす教師像

○生徒と共にいる教師

○広い視野を持った教師

○自己を高める教師

○集団の学びの価値を説く教師

(4) 生徒指導の方針めざす教師像

親にとってかけがえのないわが子という意識で

(5) 生徒会活動の「三本柱」

挨拶・歌声・清掃

「七中プライド」として掲げ、自治的な活動として高めたい。

七中生が胸を張り「七中プライド(誇り)だ」と言えるまでに。



学校便りはHPにも掲載しています。5月号からはHPのみの掲載となります。紙媒体での配布をご希望の場合はお子様を通じて担任までお願いします。